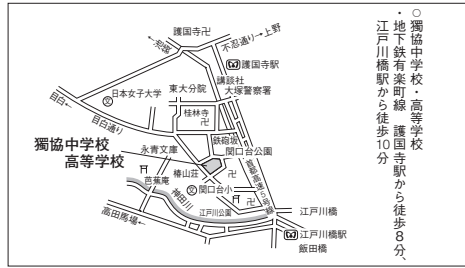


どっ きょう 獨協中学校・高等学校

〒112-0014 東京都文京区関口3-8-1 ☎03-3943-3651 学校長 上田 善彦



〈URL〉 <https://www.dokkyo.ed.jp/>

沿革 明治16年(1883)、獨逸学協会学校創設。同26年(1893)普通科を獨逸学協会中学校と改称。昭和23年(1948)、獨協中学校・高等学校と改称。

校風・教育方針

「心構えは正しく、身体は健康、知性に照らされた善意と豊かな情操とを持つ、上品な人間の育成をめざす」という13代校長天野貞祐のことに表される「人間教育」を目指しています。1997年からは完全中高一貫校として、6年間という長い期間をかけて男子を丁寧に鍛える教育を行うとともに、持続可能社会実現のため「人類と他の生物との共生」を推進できる人材を育成する目的で環境教育にも力を注いでいます。

カリキュラムの特色

6年間を3つのブロックに分け、各成長段階に応じたカリキュラムを編成しています。

第1ブロック(中1・2)ではとくに積み重ねや運用力が求められる英語・数学に十分な時間(英語6、数学5~6)を確保。「考える力」、「発想する力」をしっかり育むとともに、英語ではプレゼンテーション活動にも取り組み「発信する力」の育成も目指します。また『獨協手帳』による日々の振り返りや時間感覚の養成、小テストやノートチェックによる確認など、学習習慣を身に付けるための工夫がなされ、やり抜く力を育みます。

学力伸長期である第2ブロック(中3・高1)からは英・数で習熟度別授業が始まり、高1からは選抜クラスが作られます。それぞれの理解度

に合わせた授業が展開され、進度上の違いはなく、授業の深さや演習量に差があります。英数の先取り以外に、長期休暇中の講習、1年間かける研究論文等、考える力が伸びていくこの時期にふさわしいカリキュラムとなっています。家庭学習としては予習型の宿題が出されるという点が大きな特徴です。



4年間かけて形成されてきた学習習慣や考える力を完成させる第3ブロック(高2・3)では、難関大学進学を可能とするカリキュラム構成になっています。高3では多様な選択科目を設置し、一人ひとりの進路選択を支えています。

環境・施設設備

都内を一望のもとに見下ろす目白台にあり、青々とした樹木に包まれた理想的な教育環境の中にあります。

白亜の校舎には、充実した設備の理科実験教室、採光を存分に採り入れた普通教室などが整備されています。中でも、総合情報センターとしてマルチメディアに対応した図書館には、蔵書数約8万冊の資料を迅速に検索できる蔵書管理システムのほか、6つのモニターと可動式デスク44台を備えたTECLabが併設されています。ほかにも、生徒ホールや小講堂などがあり、快適な学園生活が送られるようになっています。既存の100周年記念体育館は地上部分にグラウンドを持つ半地下設計の施設で、多彩な行事にも活用されています。

校外施設として、長野県小諸市に「獨協学園日

3学期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、売店 土曜日 授業

新寮」、千葉県館山市に「獨協学園海の家」があります。

生活指導・心の教育

「上品な人間の育成をめざす」人間教育の伝統の下、生徒に問いかけ考えさせる指導を基本としています。個人に関わる指導は担任を中心に丁寧に対応し、内科・精神科の校医やスクールカウンセラーによるカウンセリングも隔週で行われます。

また、ルールやマナーなど全体に関わることについては、全校一致で取り組み、自律した人格を育む指導を行っています。

学校行事・クラブ活動

中1、中2の臨海・林間学校は1クラスずつ行われ、自然に親しむとともに6年間のスタートとなる良い人間関係を築く第一歩とします。臨海学校は館山の海の家で、林間学校は小諸の日新寮で行われます。

データファイル

2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1回 約80	1/10~1/31	2/1	2/1	2/5	
2回 約20	1/10~1/31	2/1午後	2/1	2/5	
3回 約70	1/10~2/1	2/2	2/2	2/5	
4回 約30	1/10~2/3	2/4	2/4	2/7	

※すべての回で帰国生選抜あり

高等学校

募集を行っていません

2024年度選考方法・入試科目

中学校

- 1回・3回・4回：4科
- 2回：国語、算数(各100点40分)
〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各70点40分
〈面接〉なし

2023年春併設大学への進学

獨協大学・姫路獨協大学へは一定の推薦基準(成績・出席状況等)を満たしていれば、推薦試験を受けられます。原則として受験者は入学を許可されます。獨協医科大学へは推薦基準を満たしていれば系列校推薦入試を受験でき、その成績によって入学が許可されます。

獨協大学-7(法2、経済3、外国語2)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

中3では、奈良・京都への修学旅行、高校では自然・環境教育を柱とするハワイ修学旅行、また希望者対象の海外研修として、ホームステイ、イェローストーンサイエンスツアー、ドイツ研修旅行があり、自主的な力を培うとともに視野を広げ、自立の時期にしっかりと成長を促します。

また、中学では年5回、定期試験終了後に学年毎に、スポーツ大会、ハイキング、街並見学、博物館見学など、その時々に合わせて企画が行われます。

全校行事としては生徒中心に企画・運営される獨協祭をはじめ、高校スポーツ大会、中学生体育祭、マラソン大会などがあります。

クラブ活動は、サッカー、野球以外は中高一緒の活動で、先輩の面倒見がよい和気あいあいとした雰囲気特徴です。全国5位の実績を持つ演劇部や、インターハイ出場のアーチェリー部、スキー部のほか、ハンドボール部などが有名です。

獨協医科大学-11(医)

姫路獨協大学-進学者なし

指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大 学習院大 北里大(医) 芝浦工業大 上智大 中央大 東京理科大 法政大 明治大 明治学院大 早稲田大など

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
191人	125人	0人	0人	2人	0人	64人

2023年度入試結果

中学校 帰国生を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回 約80	341	309	99	3.1
2回 約20	648	603	231	2.6
3回 約70	490	343	93	3.7
4回 約30	474	308	47	6.6

学校説明会 要予約

10/15 11/12 12/17 1/7

夜の説明会 9/13

入試問題説明会(オンデマンド配信) 12/17

見学できる行事(要予約)

獨協祭(文化祭) 9/23・9/24(入試相談コーナーあり)